

安全管理 参考資料

(小規模保育事業等)

確認	施設長

安全点検チェックリスト

—施設・設備編 P1—

点検日	令和	年	月	日	点検者		
場所	点検内容					チェック・詳細	処置等
靴脱ぎ場	床に破損はないか、ささくれはないか						
	床は滑らないか						
靴箱	グラグラして倒れやすすくないか						
	配置は適切か（移動式の物）						
廊下・ テラス・ ベランダ	天井・壁・床に破損はないか、ささくれはないか						
	床は滑らないか						
	雨漏りはないか						
	非常時に邪魔になる物はないか						
	非常口表示灯は消えていないか						
	出入口、窓の鍵はかかるか、開閉はスムーズか						
	窓ガラス、壁にヒビはないか						
	消火器は安全に設置されているか						
	安全柵は破損していないか						
	柵などがある場合、鍵はあるか （子どもが簡単に開けられないようになっているか）						
ベランダに足掛りになるようなものは置いていないか							
階段	手すりはゆるんでいないか						
	滑らないか						
	雨漏りはないか						
	つまづきやすい物はないか						
	破損している箇所はないか						
	転落防止柵はあるか						
トイレ	便器、ドア、シャワーパン、壁、床、すのこに破損はないか						
	滑らないか、水がたまっていないか						
	水漏れはないか						
	清掃用の薬品は子どもの手の届く所に置いていないか						
保育室	床	破損はないか、ささくれはないか					
		濡れたらすぐに拭きとっているか					
	窓	雨漏りはないか					
		ガラス、窓枠に破損はないか					
		窓から身を乗り出せる台になる物はないか					
	出入口	施錠はあるか					
		指はさみ防止対策があるか					
		戸の開閉はスムーズか					
		危険物、不要物はないか					
		非常口表示灯は消えていないか					

※月1回の安全点検を実施すること

確	施設長
認	

安全点検チェックリスト

一施設・設備編 P2

点検日	令和	年	月	日	点検者			
場 所	点 検 内 容					チェック・詳細	処置等	
保育室	棚・ロッカー	破損はないか						
		ぐらぐらして倒れやすすくないか (転倒防止をしているか)						
		ネームプレートや金具が浮き上がっていないか						
		棚の上に物はないか (落下の危険はないか)						
	机・椅子 ベッド	破損はないか, ささくれはないか						
		釘や金具が出ていないか						
		安全な配置になっているか (使用時, 収納時)						
	教具等	破損はないか						
		子どもの手が届くところにテープカッター, はさみ等危険な物はないか						
	暖房具	可燃物は周りにないか						
		高熱部がむき出しになっていないか						
		換気装置はついているか						
		耐震消火装置はついているか (ストーブ)						
	カーテン	コンセントやプラグなどは子どもが触らない位置か						
		防火加工がしてあるか						
	手洗い場	防火加工がしてあるか						
		床は破損していないか						
床は滑らないか								
コックなどは壊れていないか								
排水はつまっていないか								
石鹸は備えてあるか								
調理室	消毒薬品(原液など)は子どもの手の届く所に置いていないか							
	天井, 壁, 床, 窓ガラス, 配管, 排水溝, 厨房機器に破損や異常はないか							
	雨漏りはないか							
	シンク, 手洗い場に水漏れはないか							
	コンロは周りと適切な距離を保っているか							
	包丁が出したままになっていないか							
避難経路等	鍵はかかるか (外部からの出入口及び窓)							
	段差やつまづきやすい物はないか							
	内側から鍵なしで開けられるか							
	避難用のすべり台, 階段に破損はないか							
	避難用のすべり台, 階段に障害物はないか							
避難経路 (の非常口) に通行の障害となる物を放置していないか								

※月1回の安全点検を実施すること

確認	施設長

安全点検チェックリスト

—施設・設備編 P3—

点検日	令和 年 月 日		点検者		
場 所	点 検 内 容			チェック・詳細	処置等
外壁	破損はないか				
	ひび割れや破損箇所はないか				
門, フェンス	危険箇所はないか (角・鋭い部分・突起など)				
	破損はないか				
	開閉はスムーズか				
	よじ登れないようになっているか				
	子どもが、一人で出て行かれないようになっているか				
	門扉に鍵はついているか (子どもが簡単に開けられないようになっているか)				
	外部から不審者が入らないような工夫があるか				
看板等	ぐらつきはないか				
	ねじは緩んでいないか				
	落下防止は万全か				
園庭	全体	危険箇所はないか (死角になりそうな場所・柵・地面の段差・水たまり等)			
		排水溝 (雨水桝) は適切に管理され、蓋は子どもが開けることができない形状になっているか			
		危険な物や不衛生なものはないか (ガラス片・金属片・石・枝葉・犬猫の糞・空き缶・たばこの吸い殻等)			
		倉庫などの鍵は子どもの手が届くところに置かれていないか			
		固定遊具や三輪車などの乗り物の安全点検・使用前の確認をしているか			
	砂場	適切に管理されているか (掘り起し・消毒等)			
	樹木	定期的に消毒はしているか			
毛虫や蜂の巣はないか					

※月 1 回の安全点検を実施すること

確 認	施設長

安全点検チェックリスト

一遊具・用具編 P1 -

点検日	令和 年 月 日	点検者		
場 所	点 検 内 容		チェック・詳細	処置等
すべり台	溶接部分に異常はないか			
	滑り面に磨耗, 腐蝕, ささくれなどはないか			
	下部, 固定したコンクリートが露出していないか			
	地表近くの部分に腐蝕はないか			
	踊り場や手すりはグラグラしていないか (ねじ)			
	登り段は破損していないか			
	縄やひも, かばんなどが掛けられていないか			
ブランコ	安全柵は設置されているか, 振幅範囲のカバーは十分か			
	鎖や座り板に磨耗, 腐蝕はないか			
	注油はされているか			
	下部, 固定したコンクリートが露出していないか			
	地表近くの部分に腐蝕はないか			
雲梯 登り棒	下部, 固定したコンクリートが露出していないか			
	地表近くの部分に腐蝕はないか			
	溶接部分に異常はないか			
	縄やひも, かばんなどが掛けられていないか			
	真下や周囲に障害物はないか			
ジャングルジム	下部, 固定したコンクリートが露出していないか			
	地表近くの部分に腐蝕はないか			
	溶接部分に異常はないか			
	ねじはゆるんでいないか			
	各部位はグラグラしていないか			
	縄やひも, かばんなどが掛けられていないか			
プール	設置場所は安全か (また, 使用後の収納場所は安全か)			
	滑らないか			
	水は安全か(水深・水温・浮遊物, 沈殿物(ガラス,金属など)) ※プール管理日誌			
	シャワー, 目の洗浄器などは清潔で, 正常に動くか			
	水遊びの器具, 遊具に破損はないか			
	排水溝に引き込まれないか			
跳び箱	破損はないか, ささくれているか (帆布,四隅,板の部分)			
	重ね部分はぐらついていないか			
	止め金は安全か			

※月 1 回の安全点検を実施すること

確認	施設長

安全点検チェックリスト

－遊具・用具編 P2－

点検日	令和 年 月 日	点検者		
場 所	点 検 内 容		チェック・詳細	処置等
平均台	《鉄製》 腐蝕，溶接部分に異常はないか			
	《木製》 磨耗，ささくれなどはないか			
	接合部分にぐらつきはないか			
	脚部にぐらつきはないか			
	真下や周辺に障害物，危険物はないか			
マット	破損はないか（穴あき，ほつれなど）			
	ガラス，釘などの異物はないか			
	汚れていないか			
トランポリン	帆布に破損はないか			
	溶接部分に腐蝕はないか			
	スプリングに異常はないか（先端のとび出し，はずれ）			
	水平に設置されているか			
	真下や周囲に障害物はないか			
	使用中の人数は適切か			
小型自動車，スクーターなどおもちゃ	破損はないか			
	溶接部分に腐蝕はないか			
	汚れていないか			
大型積木	《木製》 破損やささくれはないか			
	《ウレタン・ビニール製》 表面は破れていないか			
	汚れていないか			
ブロック	破損はないか			
小型積木等	汚れていないか			

※月1回の安全点検を実施すること

確	施設長
認	

安全点検チェックリスト

—子ども・職員編 P1—

点検日	令和 年 月 日	点検者		
子ども	点 検 内 容		チェック・詳細	処置等
健康状態	健康状態は良好か（毎日の健康観察表の確認）			
	保護者からの連絡は伝わっているか（健康の配慮事項）			
	情緒は安定しているか（イライラ、興奮、沈黙など）			
	体調が悪いときは園児が自分から言えるか			
服装	着ぶくれはしていないか（動きやすい服装か）			
	不要な物を身につけていないか（ひも、バッチなど）			
	靴のサイズは良いか			
	戸外では帽子を着用しているか			
行動など	運動機能の発達状況を保育士は把握しているか			
	落ち着きはあるか（落ち着いて遊べるか）			
	口に物を加えたまま、遊んだり歩行したりしていないか			
	大人の注意・制止が理解できるか			
	衝動的な行動はないか			
	乱暴な行為はないか			
職員	点 検 内 容		チェック・詳細	処置等
健康状態	健康状態は良好か			
	情緒は安定しているか（イライラ、興奮、沈黙など）			
	体調が悪いときは無理をせずに仕事を休めるか			
服装	着ぶくれはしていないか（動きやすい服装か）			
	不要な物を身につけていないか（危険な装飾品など）			
	仕事内容に適した服装か（保育内容・調理業務内容）			
	靴のサイズは良いか（サンダルは履いていないか）			
	戸外では帽子を着用しているか			
保育業務	子どもの発達の特性を理解し、しっかり子どもを見ているか			
	子どもへの指導は万全か			
	子どもの口に入りそうな小さな玩具等の管理は適切か			
	子どもが遊んでいる位置の確認、人数確認をしているか			
	配慮を要する子どもへのかかわりは十分か			
	職員間の連携は密に行っているか			
	咄嗟の判断ができるか（危機管理）			
	日頃からの「安全教育」を子どもや保護者へ行っているか			

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

確	施設長
認	

安全点検チェックリスト

ー子ども・職員編P2ー

点検日	令和 年 月 日	点検者		
職員	点検内容	チェック・詳細	処置等	
調理業務	衛生管理は万全か			
	器具の取り扱いは万全か（ガス・熱湯・包丁）			
	作業手順は全員で確認しているか（声かけ・確認）			
	咄嗟の判断ができるか（危機管理）			

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

安全点検チェックリスト

(記入例)

—施設・設備編— P 1

場所	点検内容	点検日		施設長確認		点検者	
		チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
		点検日	4/1	/	/		
		施設長確認	✓				
		点検者	福岡				
靴脱ぎ場	床に破損はないか、ささくれはないか	✓					
	床は滑らないか	✓					
靴箱	グラグラして倒れやすすくないか	✓					
	配置は適切か(移動式の物)	✓					
廊下・テラス・ベランダ	天井・壁・床に破損はないか、ささくれはないか	✓					
	床は滑らないか	✓					
	雨漏りはないか	✓					
	非常時に邪魔になる物はないか	✓					
	非常口表示灯は消えていないか	✓					
	出入口、窓の鍵はかかるか、開閉はスムーズか	✓					
	窓ガラス、壁にヒビはないか	✓					
	消火器は安全に設置されているか	✓					
	安全柵は破損していないか	✓					
	柵などがある場合、鍵はあるか(子どもが簡単に開けられないようになっているか)	✓					
	ベランダに足掛りになるようなものは置いていないか	✓	バケツ片付け				
階段	手すりはゆるんでいないか	✓					
	滑らないか	✓					
	雨漏りはないか	✓					
	つまづきやすい物はないか	✓					
	破損している箇所はないか	✓					
	転落防止柵はあるか	✓					
トイレ	便器、ドア、シャワーパン、壁、床、すのこに破損はないか	✓	床ささくれ ○月修繕予定				
	滑らないか、水がたまっていないか	✓					
	水漏れはないか	✓					
	清掃用の薬品は子どもの手の届く所に置いていないか	✓	手洗場から移動済				
保育室	床	破損はないか、ささくれはないか	✓				
		濡れたらすぐに拭きとっているか	✓				
	窓	雨漏りはないか	✓				
		ガラス、窓枠に破損はないか	✓				
		窓から身を乗り出せる台になる物はないか	✓				
	出入口	施錠はあるか	✓				
		指はさみ防止対策があるか	✓				
		戸の開閉はスムーズか	✓	○組△月 修理予定			
		危険物、不要物はないか	✓				
非常口表示灯は消えていないか		✓					

※月1回の安全点検を実施すること

安全点検チェックリスト

(記入例)

—施設・設備編— P 2

場所	点検内容		点検日		施設長確認		点検者	
			チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
			点検日	4/1	/	/		
			施設長確認	✓				
			点検者	福岡				
場所	点検内容		チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
保育室	棚・ロッカー	破損はないか	✓					
		ぐらぐらして倒れやすくないか (転倒防止をしているか)	✓					
		ネームプレートや金具が浮き上がっていないか	✓	○組 修理予定				
		棚の上に物はないか (落下の危険はないか)	✓					
	机椅子 ベッド	破損はないか、ささくれはないか	✓					
		釘や金具が出ていないか	✓					
		安全な配置になっているか (使用時, 収納時)	✓					
		ベビーベッドを適切な状態にしているか (柵や床板に隙間はないか、床板の高さは 子どもにあっているか、周囲に落下しそ うなものはないか)	✓	床板が高く 落下の危 険有 低く変更				
	教具等	破損はないか	✓					
		子どもの手が届くところにテープカッター、はさみ等危険な物はないか	✓					
	暖房具	可燃物は周りにないか	✓					
		高熱部がむき出しになっていないか	✓					
		換気装置はついているか	✓					
		耐震消火装置はついているか (ストーブ)	✓					
コンセントやプラグなどは子どもが触らない位置か		✓						
カーテン	防火加工がしてあるか	✓						
カーペット	防火加工がしてあるか	✓						
手洗い場	床は破損していないか	✓						
	床は滑らないか	✓						
	コックなどは壊れていないか	✓						
	排水はつまっているか	✓						
	石鹸は備えてあるか	✓						
	消毒薬品(原液など)は子どもの手の届く所に置いていないか	✓	移動済					
調理室	天井、壁、床、窓ガラス、配管、排水溝、厨房機器に破損や異常はないか	✓						
	雨漏りはないか	✓						
	シンク、手洗い場に水漏れはないか	✓						
	コンロは周りと適切な距離を保っているか	✓						
	包丁が出したままになっていないか	✓						
	鍵はかかるか (外部からの出入口及び窓)	✓						
避難経路等	段差やつまづきやすい物はないか	✓						
	内側から鍵なしで開けられるか	✓						
	避難用のすべり台、階段に破損はないか	✓						
	避難用のすべり台、階段に障害物はないか	✓						
	避難経路 (の非常口) に通行の障害となる物を 放置していないか	✓						

※月1回の安全点検を実施すること

安全点検チェックリスト

(記入例)

—施設・設備編— P 3

場所	点検内容	点検日		施設長確認		点検者	
		チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
		点検日	4/1	/	/		
		施設長確認	✓				
		点検者	福岡				
外壁	破損はないか	✓					
	ひび割れや破損箇所はないか	✓					
門・フェンス	危険箇所はないか(角・鋭い部分・突起など)	✓					
	破損はないか	✓					
	開閉はスムーズか	✓					
	よじ登れないようになっているか	✓					
	子どもが、一人で出て行かれないようになっているか	✓	各クラス 注意喚起				
	門扉に鍵はついているか(子どもが簡単に開けられないようになっているか)	✓					
	外部から不審者が入らないような工夫があるか	✓					
看板等	ぐらつきはないか	✓					
	ねじは緩んでいないか	✓	対応済				
	落下防止は万全か	✓					
園庭	全体	危険箇所はないか(死角になりそうな場所・柵・地面の段差・水たまり等)	✓				
		排水溝(雨水桝)は適切に管理され、蓋は子どもが開けることができない形状になっているか	✓				
		危険な物や不衛生なものはないか(ガラス片・金属片・石・枝葉・犬猫の糞・空き缶・たばこの吸い殻等)	✓				
		倉庫などの鍵は子どもの手が届くところに置かれていないか	✓				
		倉庫などに子どもが入り込まないようにしているか(施錠等)					
		固定遊具や三輪車などの乗り物の安全点検・使用前の確認をしているか	✓				
	砂場	適切に管理されているか(掘り起し・消毒等)	✓				
樹木	定期的に消毒はしているか	✓					
	毛虫や蜂の巣はないか	✓					

※月1回の安全点検を実施すること

安全点検チェックリスト

(記入例)

—遊具・用具編— P 1

場所	点検内容	(記入例)					
		チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
		点検日	4/1	/	/		
		施設長 確認	✓				
		点検者	福岡				
すべり台	溶接部分に異常はないか	✓	○日業者 点検済				
	滑り面に磨耗、腐蝕、ささくれなどはないか	✓					
	下部、固定したコンクリートが露出していないか	✓					
	地表近くの部分に腐蝕はないか	✓					
	踊り場や手すりはグラグラしていないか(ねじ)	✓					
	登り段は破損していないか	✓					
	縄やひも、かばんなどが掛けられていないか	✓					
ブランコ	安全柵は設置されているか、振幅範囲のカバーは十分か	✓					
	鎖や座り板に磨耗、腐蝕はないか	✓					
	注油はされているか	✓					
	下部、固定したコンクリートが露出していないか	✓					
	地表近くの部分に腐蝕はないか	✓					
雲梯・ 登り棒	下部、固定したコンクリートが露出していないか	✓					
	地表近くの部分に腐蝕はないか	✓					
	溶接部分に異常はないか	✓					
	縄やひも、かばんなどが掛けられていないか	✓					
	真下や周囲に障害物はないか	✓					
ジャングル ジム	下部、固定したコンクリートが露出していないか	✓	砂を入れる				
	地表近くの部分に腐蝕はないか	✓					
	溶接部分に異常はないか	✓					
	ねじはゆるんでいないか	✓					
	各部位はグラグラしていないか	✓					
	縄やひも、かばんなどが掛けられていないか	✓					
プール	設置場所は安全か(また、使用後の収納場所は安全か)	✓					
	滑らないか	✓	マット使用				
	水は安全か(水深・水温・浮遊物、沈殿物(ガラス、金属など)) ※プール管理日誌	✓	日誌に記載				
	シャワー、目の洗浄器などは清潔で、正常に動くか	✓					
	水遊びの器具、遊具に破損はないか	✓					
	排水溝に引き込まれないか	✓					
跳び箱	破損はないか、ささくれているか(帆布、四隅、板の部分)	✓					
	重ね部分はぐらついていないか	✓					
	止め金は安全か	✓					

※月1回の安全点検を実施すること

安全点検チェックリスト

(記入例)

—遊具・用具編— P 2

場所	点検内容	点検日		施設長確認		点検者	
		チェック	詳細	チェック	詳細・処置等	チェック	詳細・処置等
				4/1	/		/
				✓			
				福岡			
平均台	《鉄製》 腐蝕、溶接部分に異常はないか	✓					
	《木製》 磨耗、ささくれなどはないか	✓	修繕済				
	接合部分にぐらつきはないか	✓					
	脚部にぐらつきはないか	✓					
	真下や周辺に障害物、危険物はないか	✓					
マット	破損はないか(穴あき、ほつれなど)	✓					
	ガラス、釘などの異物はないか	✓					
	汚れていないか	✓					
トランポリン	帆布に破損はないか	✓					
	溶接部分に腐蝕はないか	✓					
	スプリングに異常はないか(先端のとび出し、はずれ)	✓					
	水平に設置されているか	✓					
	真下や周囲に障害物はないか	✓					
	使用中の人数は適切か	✓					
車、スクーターなどおもちゃ	破損はないか	✓	1台廃棄				
	溶接部分に腐蝕はないか	✓					
	汚れていないか	✓					
大型積木	《木製》 破損やささくれはないか	✓					
	《ウレタン・ビニール製》 表面は破れていないか	✓					
	汚れていないか	✓					
ブロック 小型積木等	破損はないか	✓					
	汚れていないか	✓					

※月1回の安全点検を実施すること

子どもの安全確保チェックリスト

基本編

確
認

施設長

点検日	令和 年 月 日	点検者			
	内 容	OK	準備中	NO	
職員の 共通理解 と 所内体制	安全確保に関し、職員会議などで職員の共通理解を図っているか				
	子どもの安全管理に関して、職員の役割を明確にし、協力体制のもと事故防止に当たっているか				
	職員が手薄の時は、特に安全に注意しているか				
	万一の場合、避難場所や保護者・関係機関などへの連絡方法を職員に周知しているか				
	来訪者用の入口・受付を明示し、外部からの出入りを確認しているか				
	防災・防犯のための避難訓練などを実施しているか				
	関係機関 との 連携	指導監査課・警察署・こども総合相談センター・保健福祉センターなど関係機関や、民生・児童委員、地域団体と連絡を取り、連携して情報を共有できる体制となっているか			
関係機関からの注意依頼文書を配布・掲示するなど、周知徹底しているか					
近隣の個人、保育所、幼稚園、学校などと相互に情報交換する関係になっているか					
子どもや 保護者へ の取組	子どもに対し、犯罪や事故から身を守るため、屋外活動に当たっての注意事項を職員が指導しているか				
	家庭でも話し合われるように働きかけているか				
施設 整備面の 安全確保	門、外灯、囲障、窓、出入り口、避難口、鍵などの状況を点検しているか				
	危険な設備、場所などへの囲障の設置、施設などの状況を点検しているか				
	自動警報装置、防犯監視システムなどを設置している場合は、作動状況の点検、警備会社などとの連携体制を確認しているか				
通所時の 安全確保	子どもの送迎は原則として保護者が行うべきことを保護者に徹底しているか				
	ファミリーサポートセンターやベビーシッターを利用する場合など、保護者以外の者が迎えに来る場合、その都度職員が保護者に確認しているか				
園外での 活動時の 安全確保	危険な場所、設備などを把握しているか				
	携帯電話などによる連絡体制を確保しているか				
その他	施設開放時は、保護者に対し子どもから目を離さないよう注意喚起しているか				
	日頃から地域の安全に目を配り、危険箇所の把握に努めているか				

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

子どもの安全確保チェックリスト

不審者編

確 認	施設長

点検日	令和	年	月	日	点検者	
-----	----	---	---	---	-----	--

●不審者情報がある場合

「施設周辺に不審者がいる」という情報が入った場合、以下のような措置をとる体制は整備されているか

内 容	OK	準備中	NO
○職員間で状況認識の一致を図り、職員体制を確立している			
○子ども・保護者などの利用者に対して、情報を提供し、必要な場合は職員の指示に従うよう注意を喚起している			
○警察に対して、パトロールを要請するなど、警察と連携を図る体制が出来ている			
○子どもの安全確保のため、保護者や民生・児童委員、地域活動団体などの協力を得る体制がある			

●不審者の侵入など、緊急時の場合

施設内に不審者が立ち入った場合などの緊急時に備え、以下のような措置をとる体制を整備しているか

内 容	OK	準備中	NO
○直ちに職員が協力体制をとり、人身事故が起きないように、事態に対応する			
○不審者に対し、施設外への立ち退きを要求する			
○直ちに施設長をはじめ、職員に情報を伝達し、子どもへの注意喚起、子どもの安全を確保し、避難誘導を行う			
○警察や指導監査課、保護者などに対し、直ちに通報する			

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

子どもの安全確保チェックリスト

(記入例)

—基本編—

		点検日	4/1	/	/
		施設長 確認	✓		
		点検者	福岡		
内 容		チェック	詳細	チェック	詳細
職員の 共通理解 と 所内体制	安全確保に関し、職員会議などで職員の共通理解を図っているか	✓			
	子どもの安全管理に関して、職員の役割を明確にし、協力体制のもと事故防止に当たっているか	✓			
	職員が手薄の時は、特に安全に注意しているか	✓			
	万一の場合、避難場所や保護者・関係機関などへの連絡方法を職員に周知しているか	✓			
	来訪者用の入口・受付を明示し、外部からの出入りを確認しているか	✓			
	防災・防犯のための避難訓練などを実施しているか	✓	9日予定		
関係機関 との 連携	指導監査課・警察署・こども総合相談センター・保健福祉センターなど関係機関や、民生・児童委員、地域団体と連絡をとり、連携して情報を共有できる体制となっているか	✓	○月連絡 会議予定		
	関係機関からの注意依頼文書を配布・掲示するなど、周知徹底しているか	✓			
	近隣の個人、保育所、幼稚園、学校などと相互に情報交換する関係になっているか	✓			
子どもや 保護者 への取組	子どもに対し、犯罪や事故から身を守る為、屋外活動に当たっての注意事項を職員が指導しているか	✓			
	家庭でも話し合われるように働きかけているか	✓			
施設 整備面の 安全確保	門、外灯、囲障、窓、出入り口、避難口、鍵などの状況を点検しているか	✓			
	危険な設備、場所などへの囲障の設置、施錠などの状況を点検しているか	✓			
	自動警報装置、防犯監視システムなどを設置している場合は、作動状況の点検、警備会社などの連携体制を確認しているか	✓			
通所時の 安全確保	子どもの送迎は原則として保護者が行うべきことを、保護者に徹底しているか	✓			
	ファミリーサポートセンターやベビーシッターを利用する場合など、保護者以外の者が迎えに来る場合、その都度職員が保護者に確認しているか	✓			
	欠席する場合は、事業所へ連絡することを保護者に周知徹底しているか	✓			
園外での 活動時の 安全確保	危険な場所、設備などを把握しているか	✓			
	携帯電話などによる連絡体制を確保しているか	✓			
	活動時、場所の安全を確認しているか	✓			
	定期的に人数を確認しているか	✓			
その他	施設開放時は、保護者に対し子どもから目を離さないよう注意喚起しているか	✓			
	日頃から地域の安全に目を配り、危険箇所の把握に努めているか	✓			

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

子どもの安全確保チェックリスト

(記入例)

—基本編—

		点検日	4/1	/	/		
		施設長 確認	✓				
		点検者	福岡				
	内 容	チェック	詳細	チェック	詳細	チェック	詳細
登降所時 における 子どもの 安全確認	出席児の人数及び健康状態を確認しているか	✓					
	欠席児について、保護者からの連絡や欠席理由を確認しているか。連絡がない場合は、保護者に連絡をとり、園児の状況を確認しているか	✓	9:30出欠 集約。 欠席連絡 時対応				
保育中の 子どもの 安全管理	定期的な人数を確認しているか	✓					
	園舎内、園庭、園外などにおいて、移動する際の前後の人数を確認しているか	✓					

—不審者編—

	内 容	チェック	詳細	チェック	詳細	チェック	詳細
不審者情報 がある 場合の 体制	職員間で速やかに不審者情報を共有し、現在の状況を把握するなど、緊急時の職員体制、対応等を確認しているか	✓					
	速やかに門扉や建物の施錠を確認するとともに、緊急の場合の子どもの避難方法などについて、職員間で確認するようにしているか	✓					
	子ども・保護者などの利用者に対して、情報を提供し、必要な場合は職員の指示に従うよう注意を喚起する体制を整えているか	✓	メールで 情報提供				
	警察に対してパトロールを要請するなど、警察と連携を図る体制が出来ているか	✓					
	子どもの安全確保のため、保護者や民生・児童委員、地域活動団体などの協力を得る体制があるか	✓	公民館 訪問予定				
不審者の 侵入など 緊急時の 体制	直ちに職員が協力体制をとり、人身事故が起きないように、事態に対応する体制を整備しているか	✓					
	不審者の侵入を想定した訓練を実施し、全職員で対応を確認しているか	✓	10月予定				
	直ちに施設長をはじめ、職員に情報を伝達し、子どもへの注意喚起、子どもの安全を確保し、避難誘導を行う体制を整えているか	✓					
	警察や指導監査課、保護者などに対し、直ちに通報する体制を整えているか	✓					

※少なくとも年2回又は年4回の実施が望ましい

令和〇〇年度 避難訓練・消火訓練年間計画 (例)

〇〇事業所

年間目標	～災害等の発生に備え、子どもが自分で安全に行動できる能力を積極的に養う～ ○災害の恐ろしさについて、各年齢に応じた安全教育を行い、速やかに避難することの必要性を知らせる。 ○計画的・継続的に避難訓練を行うことにより、基本的能力(安全機敏な避難能力)が身につくようにする。 ※全職員が防災組織を把握し、緊急の場合に的確な対応ができるように日頃から防災の知識を深め、実際の訓練で体得する。				
月	実施	災害想定内容	ねらい	指導内容・留意点	避難場所
4	10時	火災 (調乳室より出火) ◆消火訓練	◎避難訓練の意味を知る ◎初期消火の重要性を知る (初期消火、自衛消防活動がうまくいくかどうかのキーポイント)	・火事の恐ろしさについて不安にならない程度に伝え、避難することの必要性を知らせる ・非常滑り台、非常階段の安全な使い方を各クラスで確認する ・職員の役割を確認する(災害発生時・避難誘導時) ※自衛消防隊員の役割分担を確実にを行う ※自衛消防隊員が行う初期の指示、行動が避難誘導活動全体の成否を決める ◎火災による被害の軽減は、早期発見・119通報・初期消火・避難誘導	園庭 ※人数の把握
5	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練 不審者の侵入	◎指示を聞いて避難する ○初期消火活動を行う ◎不審者の侵入などの緊急時に、放送を聞いて速やかに避難する	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく(お・は・し・も=押さない、走らない、喋らない、戻らない) ■発見時、初期消火可能な場合、消火器・水バケツなどを使用して消火活動を行う(天井に燃え移ったら、初期消火は中止、避難誘導へ) ※職員間・関係機関への連絡方法の確認(放送時の合い言葉やサインなどを決めておくなど、事前に職員間での確認が必要)	玄関、事務室前 園庭
6	10時	水害 (保育所周辺の冠水) ◆消火訓練 ◆消防署立ち会いの総合訓練(火災を想定) 通報訓練(119番)・消火訓練(消火器)・避難誘導訓練を総合的に行う ※事前に消防署と日程等の確認をとる	◎多人数で集合する時も慌てずに避難する ○漏電による火災 ○初期消火活動を行う ■印参照	・放送をよく聞き、慌てずに行動する ・コンセントにプラグがきちんと密着して入っているかどうか確認を行うことが日々必要(ホコリなどが湿気を帯びて通電状態になり、発熱→出火→火災となることもある) ・火災発生時の措置、消防署への通報、館内放送、避難誘導、初期消火活動等、事業所職員が自衛消防隊の役割を確認して訓練を行う ・総合訓練後の消防署員との検討内容を今後の訓練や消防計画等に反映する	保育室 2F
7	10時	火災(煙) (給食室より出火) ◆消火訓練	◎非常ベルを聞いて保育士の指示で速やかに避難する ○初期消火活動を行う	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく ・煙の中での避難の方法を知る ・非常滑り台を使って安全に避難する (天ぷら油などからの出火想定) ■印参照	園庭 正門前
8	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練 不審者の侵入	◎保育士等の指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う ◎放送が不可能な場合を想定	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく(押さない・走らない・喋らない・戻らない) (天ぷら油などからの出火想定) ■印参照 ※職員間・関係機関への連絡方法の確認(子どもの安全確保をどのように行うかを検討しておく)	保育室 玄関 事務室前 各保育室
9	10時	地震 (震源地:博多湾沖) ◆消火訓練	◎火災の時と避難方法が違うことを知り、指示に従う ○初期消火活動を行う ■印参照	・事前に地震の話しておく ・各クラスで避難の方法、安全な避難場所を確認しておく ※避難口の確保(出入り口を閉めない) ※靴(園児の靴をまとめて収納するケースなどを用意しておく) ・初期消火に当たる職員はまず安全確認を必ず行ってから、消火活動に移ること	各部屋 正門前
10	2時半 (午睡時)	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎突然の事態になっても慌てずに避難する ○初期消火活動を行う	・寝ていても着替えずに避難する ・年齢が低いクラスの避難に特に留意する ■印参照	園庭 正門前
11	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・保育士等の指示をよく聞いて、日頃の訓練が活かせるようにする ・園外での交通事故等に注意する ・第2避難場所への避難経路の確認、所要時間の把握 ■印参照	園庭正門 第2避難場所への移動
12	予告なし	火事(爆発) (プロパン庫より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・保育士等の指示をよく聞く ・速やかに行動し、集まる ■印参照	2F集合 (階段)
1	予告なし	地震 (震源地:博多湾沖) ◆消火訓練	◎火災の時と避難方法が違うことを知り、指示に従う ○初期消火活動を行う ■印参照	・まず安全な場所で待機(机の下等)、合図で外に出る ・年齢が低いクラスは一カ所に集めて、避難する ※危険な場所を点検し、知らせる ※靴(9月と同様) ・初期消火に当たる職員はまず安全確認を必ず行ってから、消火活動に移ること	玄関 事務室前
2	10時	火災(煙) (0才児調乳室より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、避難できるようにする ・煙の中での避難の方法を身につける ■印参照	随時変更
3	予告なし	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎保育士等の誘導に従い、落ちついて避難する ○初期消火活動を行う	・訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、避難できるようにする ■印参照	随時変更

〇〇事業所(園) 自衛消防隊組織編成表及び避難・消火(訓練)任務 (例)

●自衛消防隊長
【管理責任者(施設長)
・〇〇〇〇】

通報・連絡係【保育責任者・〇〇】

- ◎非常ベル・所内放送などで災害(火災・地震・水害)の発生場所や避難場所、避難方法を知らせる。
直ちに119番通報を行い、その後は子どもの避難誘導にあたる。
- ◎消防隊への情報提供及び関係者への連絡を行う。

初期消火係【調理員・〇〇】【保育士等・〇〇】 1F 2F 消火

- ◎発見時、初期消火可能な場合、消火器・水バケツなどを使用して活動を行う。
(天井に燃え移ったら初期消火は中止し、避難する)
- ◎子どもの避難誘導にあたる。

避難誘導係【各年齢担任】

- ◎避難口の開放を行い、子どもの避難誘導にあたる。
避難誘導は、大声で簡潔に行い、パニック防止に努め、災害の状態により階段・非常階段・非常滑り台などを活用する。

0歳(組)	〇〇・〇〇
1歳(組)	〇〇・〇〇
2歳(組)	〇〇・〇〇
調理室	〇〇・〇〇(0, 1歳児に協力)

- ◎子どもの人数を管理責任者(施設長)又は保育責任者に報告後、指示に従う。

応急救護係【調理員・〇〇】【保育士等・〇〇】【保育責任者・〇〇】

- ◎負傷者の応急救護を行う。
救急隊員との連携、情報の提供を行う。
負傷者の氏名や負傷の程度を確認し記録する。

搬出係【調理員・〇〇 xx】【保育士等・〇〇】

- ◎重要書類などを持ち出す。

※〇〇事業所
☎
〇〇区丁目
●〇〇消防署
☎
●xx警備保障
☎
●〇〇防災
☎

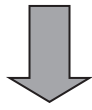
※火元責任者

1F	事務室・xxxx(保育責任者)	調理室・xxxx	保育室・〇〇〇〇(0歳児担当)
2F	保育室・〇〇〇〇(0歳児担当)		休憩室・xxxx(保育士等)

非常持ち出し用品(例)

参考：神戸市

※職員が分担して持ち出す物



〔 常日頃から、所定の場所にリュックや袋などを置いておくなど
事前の準備をしておくこと 〕

★乳児用



- 哺乳瓶 (1～2本)
- 紙おむつ ○水筒
- 着替え
- ウエットティッシュ
- おしりふきティッシュ
- ビニール袋
- おんぶひも ○シート

+



消毒液、傷テープ
化膿止めクリーム
体温計、冷熱シート
ガーゼ

★幼児用



- 着替え
- 水筒
- ウエットティッシュ
- ビニール袋
- ロープ ○シート

+



消毒液、傷テープ
化膿止めクリーム
体温計、三角巾
冷熱シート

★事務室

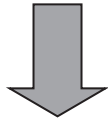
- 個人票、緊急連絡票、重要書類
- 携帯電話、ヘルメット
- 携帯ラジオ、懐中電灯
- ヘッドランプ
- ◎関係機関連絡票一覧(病院も)

+



消毒液、傷テープ
包帯、ガーゼ、ベルト
体温計、三角巾
冷熱シート、湿布

※クラス担任が持ち出す物



〔 常日頃から、備品のそばにリュックや袋などを置いておくなど
事前の準備をしておくこと 〕

★個人用携帯ポーチなど



- ◎担当児童保護者連絡表
- ◎小銭、テレホンカード、携帯電話など
- ◎はさみ、軍手、ナイロン袋
- ◎タオル
- ◎傷テープ、輪ゴム、ティッシュ
- ◎メモ用紙、筆記用具

＋ 帽子
防災頭巾

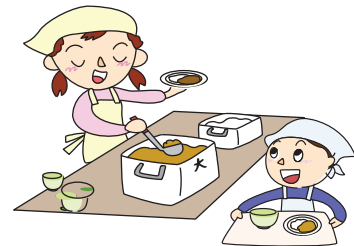
※調理担当者が持ち出す物



〔 常日頃から、備品のそばにリュックや袋などを置いておくなど
事前の準備をしておくこと 〕

★給食室

- 缶切りセット
- ナイフ・スプーンセット
- マッチ、紙コップ、紙皿
- ナイロン袋 (大・小)
- 水筒 (魔法瓶式)
- サランラップ
- 乾パン、チョコレートなど



以上は、神戸市の参考事例です



非常時に
備えておくと便利な物を
毎月の避難訓練の際に
点検しておきましょう！

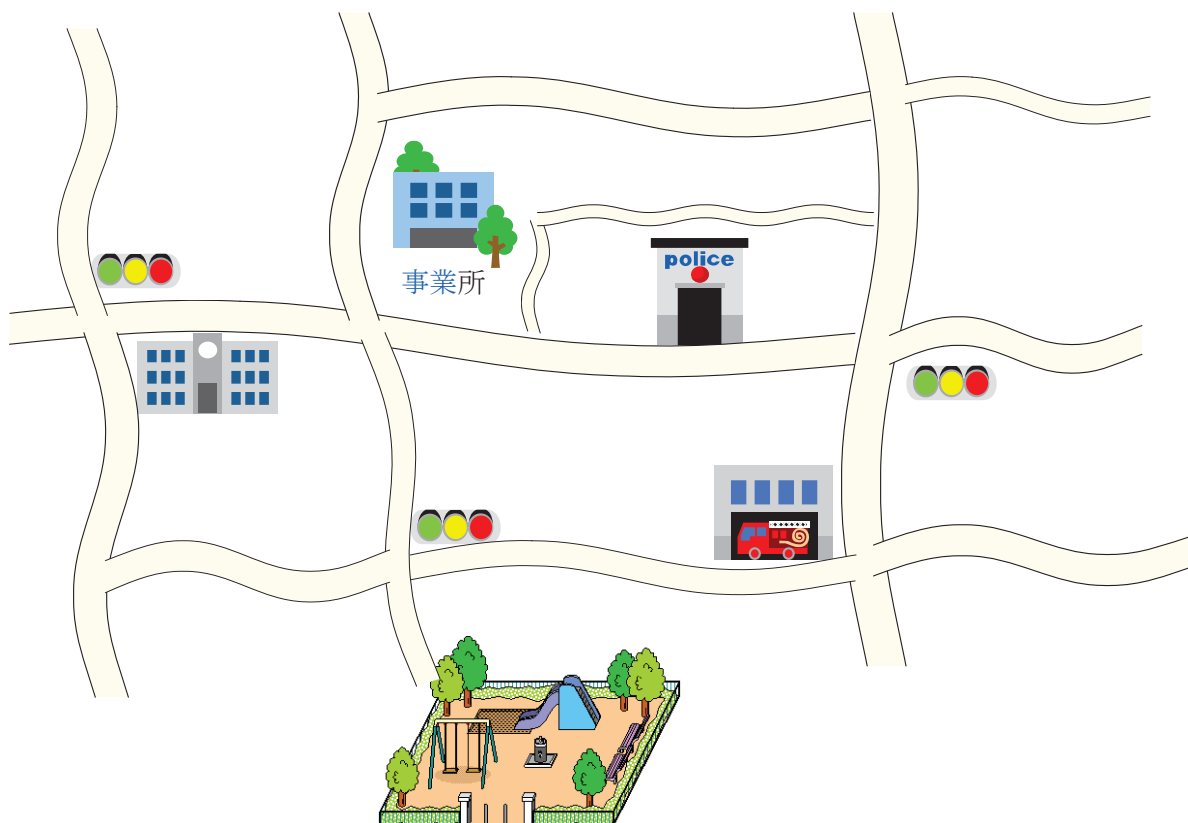
園外保育届・近隣用

年 齡	人 数
● 0 歳 (組)	名
● 1 歳 (組)	名
● 2 歳 (組)	名

施設長	保育責任者

◎ 日 時	令和 年 月 日 (曜日) 時 分 ~ 時 分
◎ 目的地	※行程は下記地図参照
◎ 目 的	
◎ 引率者	1. _____ (引率代表者) 2. _____ 4. _____ 3. _____ 5. _____

※地図 (朱書きで行程を記入)



園外保育届・遠出用

年 齢	人 数	施設長	保育責任者
● 0 歳 (組)	名		
● 1 歳 (組)	名		
● 2 歳 (組)	名		

◎ 日 時	令和 年 月 日 (曜日)	
	時 分 ~ 時 分	
◎ 目的地		交通手段
◎ 目 的		
◎ 引率者	1. _____ (引率代表者) 2. _____ 4. _____ 3. _____ 5. _____	
時間	スケジュール	※備 考
		◎持っていくもの
		◎事前の準備

《 福岡市の防災に関する情報 》

■ 福岡市が発表する情報の入手方法

《 福岡市防災気象情報ホームページ 》 ※ホーム画面から、下記の情報を取得

○ <http://bousai.city.fukuoka.lg.jp/>

福岡市防災気象情報

検索

- ・福岡市ホームページ（防災・危機管理情報）
- ・福岡市総合ハザードマップ
- ・防災マップ（避難所）
- ・洪水ハザードマップ
- ・土砂災害ハザードマップ
- ・津波ハザードマップ など

《 福岡市防災メール 》 ※防災メールに登録し、必要な情報を受信

○登録方法

- ① 携帯電話やスマートフォンから、t-fukuoka-city@sg-p.jp へ
空メールを送信

（※右のQRコードを読み込むと、空メールの送信画面が起動）



- ② bousaimail@fukuoka-city.jpからメールが届く

メールに記載された登録・変更用のURLをクリックすると登録完了

※メール受信に伴う通信料は受信者負担



《 福岡市LINE公式アカウント 》 ※LINEに「友だち追加」し、防災に関する情報を受信

○登録方法

- ① 「LINE福岡市公式」を「友だち追加」する
- ② ▶ 受信情報を選ぶ ▶ 「防災情報一覧」
▶ 必要な情報（避難所、気象警報と注意報など）を選択

■ 福岡市の防災に関する情報の種類

～緊急情報や気象警報・注意報などの防災に関する情報を、福岡市ホームページや携帯電話、スマートフォンから取得できます～

防災気象情報

- 緊急情報 (福岡市が発令する避難勧告などの緊急情報) ※緊急情報は選択受信不可
- 気象警報・注意報 (福岡市に発表される気象注意報・警報・特別警報)
- 土砂災害警戒情報 (土砂災害発生危険度が高まったとき)
- 地震情報 (福岡市内で地震が観測された場合の速報など)
- 津波情報 (福岡県日本海沿岸に発表される津波予報)
- 雨量情報 (福岡市内および近隣自治体の雨量情報を1時間雨量が40mmを超えたとき)
- 記録的短時間大雨情報 (数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したとき)
- 河川水位情報 (避難判断水位・氾濫危険水位を超えたとき)
- 竜巻注意情報 (福岡県内に発表される竜巻注意情報)
- 週末の天気予報 (週末の天気予報を毎週金曜日の午前11時頃に配信)

環境情報

- 光化学オキシダント情報 (福岡市域に発表される光化学オキシダント情報)
- 熱中症情報 (福岡市で暑さ指数が基準値を超えたとき)
- 口砂情報 (福岡市域に口砂の口来が予測されたとき)
- PM2.5情報 (PM2.5の環境基準超過が予測される時)

保育所安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所						
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所						

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期間	見直し（再点検）予定時期	掲示・保管場所
重大事故防止マニュアル			
<input type="checkbox"/> 午睡			
<input type="checkbox"/> 食事			
<input type="checkbox"/> プール・水遊び			
<input type="checkbox"/> 園外活動			
<input type="checkbox"/> バス送迎			
<input type="checkbox"/> 降雪			

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
乳児・1歳以上3歳未満児				
3歳以上児				

(2) 保護者への説明・共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1						
その他 ※2						
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1						
その他 ※2						

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難訓練及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去法、AED、エピペンの使用等）、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者

訓練内容	参加予定者

(3) 職員への研修・講習 (園内実施・外部実施を明記)

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加用途にかかわらずメモする

--

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

--

◎その他の安全確保に向けた取組

--

保育所安全計画 (案)

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境 (散歩コースや緊急避難先) の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	◎安全点検表「安全点検チェックリスト (毎月用)」の作成 ・安全点検チェックリストの作成 ◎子どもの安全確保チェックリストの作成 ・門扉の確認 ・保育室や倉庫等の施設確認 ◎園内外の環境の点検、整備、清掃	◎安全点検チェックリスト ◎園外保育・遠足等の目的地の実地調査 ・散歩コースや公園の安全点検 ◎園外保育のマニュアルを再周知。必要に応じてマニュアルの見直し	◎安全点検チェックリスト ・2次避難場所までの経路の安全点検 ・2次避難場所の実地調査 ◎プール・水遊びの遊具、用具の安全点検	◎安全点検チェックリスト ◎子どもたちの安全確保チェックリスト ◎熱中症予防のための設備について確認 (日よけネット等)	◎安全点検チェックリスト ・トイレ等の水回りや水槽等の安全点検 ・子どもが入り込めるような危険な箇所等ないか重点確認	◎安全点検チェックリスト ・散歩コースや目的地の安全点検 ◎消防設備点検 ◎予想される危険な行動に対する共通理解と対応について確認
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	◎安全点検チェックリスト ◎子どもたちの安全確保チェックリスト ◎園外保育・遠足等の目的地の実地調査	◎安全点検チェックリスト ・避難経路の安全点検 ・2次避難場所の安全点検 ・保護者との緊急連絡方法について、再確認	◎安全点検チェックリスト ◎暖房器具の点検、使用のための準備	◎安全点検チェックリスト ◎子どもたちの安全確保チェックリスト ◎室内遊び環境・遊具等の安全管理、職員同士の連携等確認 ◎積雪時の園庭、園舎の安全確認	◎安全点検チェックリスト ・出入口の鍵の確認 ◎暖房器具の点検 ◎凍結時の危険箇所の点検	◎安全点検チェックリスト ・消防設備点検 ◎1年間の安全点検について評価反省 ◎年間スケジュールや緊急マニュアルを策定 (見直し)

(2) マニユアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・保管場所
重大事故防止マニユアル	H28年4月1日	R6年3月31日	事務所・各保育室
<input type="checkbox"/> 午睡	H28年4月1日	R6年3月31日	事務所・0歳児保育室
<input type="checkbox"/> 食事	R2年4月1日	R6年3月31日	事務所・各保育室
<input type="checkbox"/> プール・水遊び	H28年4月1日	R6年3月31日	事務所
<input type="checkbox"/> 園外活動	H28年4月1日	R6年3月31日	事務所
<input type="checkbox"/> バス送迎	R3年12月1日	R6年3月31日	バス車内・事務所
<input type="checkbox"/> 降雪	R4年12月1日	R6年3月31日	事務所
災害時マニユアル	H25年4月1日	R6年3月31日	事務所
119番対応時マニユアル	H25年4月1日	R6年3月31日	事務所に掲示
救急対応マニユアル	H25年4月1日	R6年3月31日	事務所に掲示
不審者対応マニユアル	H25年4月1日	R6年3月31日	事務所・各保育室
医療的ケア対応マニユアル	H5年4月1日	R6年3月31日	医務室
けいれん対応マニユアル	H29年4月1日	R6年3月31日	医務室・各保育室

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
乳児・1歳以上3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・（乳児）100%大人の保護が必要 ・全身運動や指先のおそびを十分にさせる ・運動遊具の安全な使い方を知らせる ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・（乳児）100%大人の保護が必要 ・固定遊具や運動遊具の安全な使い方を知らせる ・食器や生活用具の正しい使い方を教える ・安全な水遊びについて、繰り返し知らせる ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・（乳児）100%大人の保護が必要 ・順番やルールなどを繰り返し伝えていく ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・（乳児）100%大人の保護が必要 ・散歩では道の安全な歩き方を繰り返し伝えていく ・避難訓練に参加する
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ○園内の安全な生活の仕方・道路の安全な歩き方を知らせる（地域の方との交通安全教室） ・食器や生活用具の正しい使い方を指導する ・運動遊具の安全な使い方を知らせる ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育での交通安全について知らせる ・水遊びのルールを教える ・災害の際の避難の仕方について伝える（ハンカチを鼻口にあてるなど） ・交通安全教室に参加する ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の使い方を教え、作業の仕方を十分に指導する（はさみなど） ・園外保育において、集合の合図や友達との歩行の仕方について指導する ・避難訓練に参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・機会をとらえ交通ルールを教える ・（年長）交通の規則が分かり、守れるよう指導する（道路標識や信号など） ・避難訓練に参加する

(2) 保護者への説明・共有

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に安全計画および園が行う安全に関する取組の内容を入所説明会・懇談会で説明共有する。 ・入所説明会や懇談会等で事故発生時の対応について、文書を作成し全世帯へ配布する。 ・保護者へ災害発生時の第1第2避難場所、そこまでの避難経路や連絡方法、引き渡し方法などあらかじめ知らせておく。 ・登園について、保護者が責任をもって行うこと、登園時の交通マナーを守ることで、子どもへ安全指導をすることを依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール遊びのルール、交通安全教室の取組等、各クラスより掲示等で知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスや自転車通園の保護者には、交通安全、不審者対応について、児童が家庭で安全を学べる機会を確保してもらうよう依頼。 ・園外保育の安全指導、避難訓練の取組等について保護者へ掲示して知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の使い方について、園での指導を共有 ・不審者対応について情報を共有することも、緊急連絡方法について、再度周知する。 ・登園時の交通ルール遵守及び児童への指導を再度保護者へ依頼する。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	火災(給食室)を想定した訓練 消火訓練 ※ねらい等詳細については、別紙記載	地震を想定した避難訓練 消火訓練	水害(保育園周辺が冠水)を想定した避難訓練 消火訓練	消防署立ち合い訓練 火災(3歳児保育室 漏電)を想定した避難訓練 消火訓練	火災(給食室)を想定した避難訓練 消火訓練	地震を想定した避難訓練 消火訓練
その他 ※2	119番通報訓練 緊急対応(気道内異物除去)	不審者の侵入対応(事務所に侵入)	救急対応(AED)	水の事故を想定した訓練 (プールで意識不明児を発見)	熱中症対応の訓練 疑いのある児童への救急対応	救急対応(アレルギー誤食) 不審者対応(園外保育時の対応)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	火災(近くの工場が爆発)を想定した避難訓練 消火訓練	火災(調乳室)を想定した避難訓練 消火訓練	地震と津波を想定した避難訓練 消火訓練	火災(給食室)を想定した避難訓練 消火訓練	火災(事務室)を想定した避難訓練 消火訓練	火災(給食室)を想定した避難訓練 消火訓練
その他 ※2	アレルギー児の誤食を想定した訓練 緊急対応(エビベン)	バスを利用した園外保育における見落とし防止について	園外保育時の地震を想定した訓練	けいれん発作時を想定した訓練	119番通報訓練	不審者の侵入対応(園庭に侵入)

※1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難訓練及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去法、AED、エビベンの使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者

訓練内容	参加予定者
避難訓練	全職員・園児
消火訓練	全職員
水の事故を想定したAED等の訓練	園長、主任、看護師、保育士、事務員
バスを利用した園外保育(見落とし防止)	園長、主任、以上児担任、未満児担任
エビペン、アレルギー誤飲等 訓練	園長、主任、看護師、保育士、調理業務員

(3) 職員への研修・講習(園内実施・外部実施を明記)

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
4月 119番通報訓練(園内) 新規採用職員へ緊急時の行動マニュアルを事前周知 事故防止セミナー(外部) 5月 アレルギー対応セミナー(外部) 6月 救命講習(外部) 6月 救命研修(園内)	7月 ヒヤリハットを用いた事故防止及び事故発生時の対応について(園内) 8月 健康・安全研修(外部) 9月 園内における危険箇所について(園内)	10月 園外保育中の不審者対応について(園内) 11月 保育環境について(外部) 12月 保育環境について(園内)	1月 けいれん発作時の救急対応(内部) 2月 全職員で緊急時の行動マニュアルの見直し 3月 安全チェックリストの見直し(内部)

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・R〇年〇月〇日 救命講習(心肺蘇生・AED) R〇年〇月〇日 健康・安全研修会① R〇年〇月〇日 健康・安全研修会②

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

ヒヤリ・ハット事例について、担任と園長・主任とで、分析および対策について検討を行い、毎月の会議にて共有を行っている

◎その他の安全確保に向けた取組

登降園管理システムを活用し、保護者と園双方で登降園について確認するようにしている。災害の際には、公民館の職員が協力してくださり、0歳児の避難をサポートし、速やかな避難ができるようにしている。
